

住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会 平成30年度事業報告

1. 全国連絡会運営に関わる会議等の開催

(1) 総会・行政説明

当年度の事業報告案、次年度事業計画案等について協議した。

あわせて、制度・施策の最新動向について、厚生労働省関係部課からの説明を受け、今後の活動の参考とした。

日程：平成31年2月19日（火） 会場：全社協会議室 出席者：35名

報告・協議内容：

①行政説明

- ・地域福祉施策動向 社会・援護局地域福祉課
- ・障害福祉施策動向 社会・援護局障害保健福祉部 地域生活支援推進室
- ・児童福祉施策動向 子ども家庭局総務課 少子化総合対策室
- ・高齢者福祉施策動向 老健局 振興課

②平成30年度事業報告（案）

③平成31年度事業計画（案）

(2) 幹事会

各地域で起きている生活課題の情報交換を行うとともに、実践から学び、今後の各団体の活動の参考とすることを目的に幹事会を開催した。

①幹事会の開催

<第1回>

日程：平成30年7月5日（木） 会場：全社協会議室

出席者：幹事24名 オブザーバー5名

内容：1) 協議

- ・全国連絡会30年度事業計画・進め方
- ・「平成30年度住民参加型在宅福祉サービス団体活動実態調査」の調査項目について

2) 実践報告

- ・「居場所～愛知県大府市の実践から～」(齊藤千晶氏：社会福祉法人仁至会認知症介護研究・研修大府センター研究員)
- ・「移動サービス～島根県出雲市の実践から～」(山根貞氏：元 出雲市民生委員児童委員協議会 民生委員・児童委員/NPO 法人 なないろネット 理事)
- ・「担い手確保～岩手県奥州市の実践から～」(昆野宏彦氏：岩手県奥州市社会福祉協議会 地域福祉課長)

<第2回>

日程：平成30年10月23日（火） 会場：全社協会議室

出席者：幹事17名 オブザーバー10名

内容：1) 報告「関係機関との連携状況について」

- ・「広がれ、こども食堂の輪」推進委員会
- ・地域住民の社会参加活動等を基盤とした互助祖進の手法に関する調査研究事業
- ・新地域支援構想会議

2) 意見交換

「地域共生社会の実現に向けた、住民参加型在宅福祉サービス団体の活動の方向性」

<第3回>

日程：平成31年2月19日（火） 会場：全社協会議室

出席者：幹事21名

内容：総会について

(3) 正副代表幹事会

<第1回>

日程：平成30年4月13日（金） 会場：全社協会議室

内容：1) 平成30年度事業の進め方について

2) 平成30年度第1回幹事会の内容について

<第2回>

日程：平成30年8月21日（火） 会場：全社協会議室

内容：1) 報告

- ・広がれ、こども食堂の輪 推進委員会
- ・地域住民の社会参加活動等を基盤とした互助促進の手法に関する調査研究事業

2) 協議

- ・「支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム」について
- ・「平成30年度 活動実態調査」について
- ・「第2回幹事会」について

<第3回>

日程：平成31年1月21日（月） 会場：全社協会議室

内容：1) 平成30年度事業進捗・平成31年度事業計画（案）について

2) 地域共生社会の実現に向けた、住民参加型在宅福祉サービス団体の活動について

3) 「総会」について

4) 「広がれ、こども食堂の輪 推進会議」について

2. 担い手の力量向上や団体運営の支援

(1) 支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラムの開催

食事支援、移動支援の各サービスに関わる全国団体と協働し、地域に必要とされ取り組まれている多様な実践を共有するとともに、団体間の情報交換を通じて、運営に役立つ情報、留意点、専門職や住民との協働のあり方について学ぶことを目的に開催した。

日程：平成 30 年 10 月 23 日（火） 会場：全社協・灘尾ホール、会議室

参加者：233 名

内容：

①シンポジウム

「地域共生社会の実現に向けて～住民主体の生活支援に期待される役割～」

シンポジスト：矢澤久子氏（住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会 代表幹事）

平野覚治氏（全国職支援活動協力会 専務理事）

河崎民子氏（全国移動サービスネットワーク 副理事長）

コーディネーター：高橋良太氏（全国社会福祉協議会 地域福祉部長）

②分科会

【第 1 分科会】訪問型サービス

実践報告：森井琢磨氏（大田市地域包括支援センター センター長）

須田弘子氏（NPO 法人まごころサービス福島センター 会長）

コーディネーター：田中将太氏（住民参加型在宅福祉サービス団体全国連絡会 副代表幹事）

【第 2 分科会】食事サービス

実践報告：横田弘美氏（一般社団法人にしなりプレーパークプロジェクト 理事・ゼネラルマネジャー）

仙波英徳氏（NPO 法人えひめ子どもチャレンジ支援機構 事務局長）

コーディネーター：平野覚治氏（一般社団法人全国食支援活動協力会 専務理事）

【第 3 分科会】移動・外出支援

講演：服部真治氏（一般社団法人医療経済研究機構 主任研究員）

実践報告：砂田正子氏（コミバス市民の会 共同代表）

秋山和江氏（錦が丘町内会 会長）

コーディネーター：河崎民子氏（NPO 法人全国移動サービスネットワーク 副理事長）

(2) 総会・行政説明の開催（再掲）

3. 都道府県・指定都市段階及び全国のネットワークづくりの推進

(1) 住民参加型在宅福祉サービス団体の把握

都道府県・指定都市社協を通じて、各県で活動する団体の名簿を更新した。

(2) 団体間の情報交換の促進

幹事会、フォーラムを開催し、実践事例の紹介を行うとともに、団体間の交流の促進を図った。

4. 制度に関する検討と意見表明

幹事会において、地域共生社会における、住民参加型在宅福祉サービス団体の役割について協議を行った。

5. 住民参加型在宅福祉サービス団体と活動に関する調査・研究

(1) 支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラムを開催した（再掲）

(2) 全国の住民参加型在宅福祉サービス団体の活動状況を明らかにし、今後の住民参加型サービスと地域福祉の発展のための基礎データを集積することを目的に「活動実態調査」を実施した。（次年度継続事業）

6. 広報活動

本会の活動状況について、ホームページにて紹介を行った。

7. 関係機関との交流・協力

(1) 食事支援サービス、移動支援サービス、宅老所等の生活支援サービスを実施・推進する団体とともに、地域の助け合い活動としての生活支援サービスについて検討や提言活動を行う「新地域生活支援構想会議」に参画した。

(2) 全国的なボランティア活動を推進・実施する団体で構成される『「広がれボランティアの輪」連絡会議』に参画した。

(3) こども食堂を広げるうえでの様々な取組みや課題を学び、支援方針について意見交換を図るゆるやかな場となる『「広がれ、こども食堂の輪！」推進委員会』に参画した。

(4) 住民主体による互助機能を有した社会参加活動の評価の枠組みの提案を目的とした「地域住民の社会参加活動等を基盤とした互助促進の手法に関する調査研究事業」（厚生労働省・平成30年度老人保健健康増進等事業／受託：一般社団法人全国食支援活動協力会）に参画した。